平成 24 年 11 月 12 日

各　　位

会 社 名　株式会社多摩川ホールディングス
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　　福永節也
（ＪＡＳＤＡＱ・コード６８３８）
問合せ先　執行役員経営管理部長　髙橋　功
電話番号　０４６７－７９－７０２７

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年５月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 25 年３月期 連結業績予想の修正等

（１） 第２四半期（累計）（平成 24 年４月１日～平成 24 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想（A）	1,448	△22	△26	△29	円　銭 △4．50
今回修正（B）	1,590	93	83	91	13．91
増減額（B－A）	141	116	109	120	－
増 減 率	9.8%	-%	-%	-%	－
（ご参考）前期第２四半期実績 （平成24年月３期第２四半期）	1,101	△41	△37	△43	△6．66

（２） 通期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	3,378	69	65	60	円　銭 9．21
今回修正（B）	3,507	182	170	175	26．74
増減額（B－A）	128	112	104	115	－
増 減 率	3.8%	161.7%	158.8%	190.5%	－
（ご参考）前期実績 （平成24年３月期）	3,106	△29	△23	△37	△5.63

２．平成 25 年３月期 個別業績予想の修正等

（１） 第２四半期（累計）（平成 24 年４月１日～平成 24 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想（A）	264	△19	△20	△21	円 銭 △3．34
今回修正（B）	191	△7	△8	0	0．01
増減額（B－A）	△72	11	12	22	－
増減率	△27.4%	-%	-%	-%	－
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	108	17	35	39	6.05

（２） 通期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	1,030	21	19	16	円 銭 2．47
今回修正（B）	786	14	12	19	3．00
増減額（B－A）	△243	△7	△6	3	－
増減率	△23.7%	△34.0%	△32.4%	21.0%	－
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	202	△32	△32	△37	5．70

３．修正理由

連結業績予測における売上高は、当社グループの主要な事業である電子・通信用機器事業で、スマートフォンの普及に伴う 3.9 世代携帯電話インフラ関連の設備投資拡大により、当初計画よりも受注が増加いたしました。

利益面でも、原価低減に向けた改善活動の削減効果により、第２四半期及び通期共に当初の予想を上回る見込みとなりました。

また、当社グループの基幹事業として位置付けている太陽光エネルギー事業でも、4 月から 6 月までは足踏み状態が続いておりましたが、平成 24 年 7 月 1 日から施行された再生可能エネルギーの全量買取制度の開始以降は、順調な受注が入っております。

個別業績につきましては、第２四半期は太陽光エネルギー事業の販売件数が上記でも触れたように再生可能エネルギーの全量買取制度が開始されるまでの３ヶ月間足踏み状態が続いたことから、売上高が当初の予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、経費支出の見直しを行ったことや、特別利益として償却債権取立益を計上したことにより、当初の予想を上回る見込みとなりました。

通期の業績については、電子・通信用機器事業に関しては、携帯基地局関係の売上高及び受注共に上半期に引き続き好調に推移することが予想され、また、太陽光エネルギー事業におけるシステム販売も、順調に推移することが予想されます。
利益面でも、引き続き原価の削減効果を図ることで、利益貢献を図って参る予定です。

太陽光エネルギー事業につきましては、太陽光システム販売事業に加え、平成24年７月より開始した太陽光発電所事業を当社の成長事業と捉え、取り組みを加速させる予定です。
平成24年７月12日付「太陽光発電所（ソーラー発電所）事業の開始に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、福岡県筑紫郡の「筑紫ヶ丘ゴルフクラブ」において、ソーラー発電所の建設を行い、また当社子会社の本社屋でも太陽光発電システムを設置し、太陽光発電所事業を推進しております。なお、筑紫ヶ丘ゴルフクラブは平成24年10月初旬に売電を開始し、当社子会社の本社屋は平成24年９月10日付で売電を開始しております。
平成24年９月９日付「固定資産の賃借によるメガソーラー用地確保に関するお知らせ」にて公表いたしましたように、山口県下関市にメガソーラー用地を確保し、現在はメガソーラー発電所の建設を行っております。これに伴い、平成24年９月25日付「子会社設立に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、太陽光発電所を運営する専門会社である「株式会社GPエナジー」を設立し、同社で山口県下関市のメガソーラー発電所の運営を行って行く予定です。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上